

セゾン投信ネット取引取扱い規程

(規程の趣旨)

第1条 この規程は、「総合取引約款」第2条第2項及び第3条の定めに基づき、お客さまご本人に「セゾン投信ネット取引」(以下、「本サービス」といいます)を利用いただくことを行う取引に関する取決めです。

(「本サービス」の利用)

第2条 以下の各号のすべてに該当する場合に、お客さまは「本サービス」を利用いただくことができます。

- (1) 当社に「総合取引口座」を開設いただいている場合
- (2) お客さまが、「本サービス」を利用されるのに必要な通信機器及びその他のシステム機器等を保有されているか又は利用可能であり、かつ「本サービス」を利用いただくのに必要なネットワーク回線・通信回線及びその他の通信手段が利用可能であること

(サービス内容)

第3条 「本サービス」によるサービス内容は別途、当社が定める範囲とします。

2. 当社は、お客さまにあらかじめご通知することなく、「本サービス」の内容を変更することがあります。

(利用料)

第4条 「本サービス」の利用料は、別途、当社がこれを定めるものとします。

(「部店」、「口座番号」「ログインパスワード」の管理)

第5条 「部店」、「口座番号」、「ログインパスワード」の管理は、お客さまご本人の責任において厳重に管理してください。万一、失念された場合は、当社にご連絡ください。

2. 当社の役職員は、いかなる場合においてもお客さまに「ログインパスワード」をお聞きすることはありません。

(「取引」の受付)

第6条 「本サービス」の利用は、お客さまご自身でログインのうえ、画面の指示に従って「取引」の入力をしていただきます。

2. お客さまが「取引」を入力され、当社がその入力を受信した時点で当該「取引」の受け付けを行ったものとさせていただきます。
3. お客さまの「取引」の内容が、この規程に定める事項に反している場合は、当該

「取引」をお受けすることはできません。

4. 「本サービス」を利用してお客さまご本人が「取引」の入力をされて、当社が当該「取引」をお受けした場合において、その内容がお客さまの意図しないものであっても、お客さまご本人の意思に基づく「取引」があったものとみなします。

(本人認証)

第7条 「本サービス」での「取引」に際して、本人認証を当社が指定した「部店」、「口座番号」とお客さまが入力された「部店」、「口座番号」、並びに当社が指定又はお客さまがお届出のパスワードとお客さまが入力されたパスワードの一致により行います。

2. 希望するお客さまは「取引」に際して前項の他に追加の認証コードを利用いただけます。携帯電話端末にお送りするワンタイムパスワードや認証アプリによる認証コード等を用いて追加の本人認証を行うことができます。
3. 上記以外にもお届けされたメールアドレスにお送りする追加認証コード等を用いて本人確認を行う場合があります。

(「取引」の訂正・取消)

第8条 お客さまが「本サービス」を利用して行われた「取引」は、当社が定める時間内及び範囲に限り訂正・取消が行えるものとします。

(「取引」の照会)

第9条 お客さまの「取引」内容は、「本サービス」により照会していただくことができます。

2. お客さまが「取引」の入力をされた場合は、必ず「本サービス」の照会画面によりご自身で「取引」内容の確認を行ってください。

(利用の解約)

第10条 「本サービス」は、以下の各号のいずれかに該当したときに、解約されるものとします。

- (1) お客さまが、「総合取引」を解約された場合
- (2) やむを得ない事由により、当社が「本サービス」の利用中止を申し出た場合

(「本サービス」の一部又は全部の停止)

第11条 当社は、以下の各号のいずれかに該当する場合は、お客さまにあらかじめ通知することなく、「本サービス」の一部又は全部の提供を停止することがあります。

- (1) 「本サービス」の緊急点検の必要性又はその他の事由が発生した場合
- (2) 他の取引口座ですでに利用されているメールアドレスを、お客さまが登録された場合にあつて、当社が必要と判断した場合
- (3) そのほか、当社が必要と認めた場合

(免責事項)

第12条 当社は、以下に定める事項のほか、「総合取引約款」第38条に定めるところにより生じたお客さまの損害についてはその責を負わないものとします。

ただし、当社の故意又は重大な過失により生じた損害についてはこの限りではありません。

- (1) 本章第3条第2項に定める、「本サービス」の内容の変更により生じたお客さまの損害
- (2) 盗難、盗聴などにより「ログインパスワード」が漏洩し使用された取引に係る損害
- (3) お客さまの「取引」内容が、この規程に定める事項に反しているとして、当社が「取引」を実行しなかった場合にお客さまに発生した損害
- (4) 「本サービス」を利用してお客さまご本人が、「取引」の入力をされて、当社が当該「取引」をお受けした場合において、その内容がお客さまの意図しないものであった場合の損害